

令和7年度とうきょうすくわくプログラム 活動報告書

1. 活動のテーマ

テーマ	「富士山はかせ」になろう！
対象	さんいく保育園清澄白河 5歳児（はとぐみ）

2. テーマの設定理由

5歳児に進級した子どもたち。玩具などを通して都道府県に触れる機会があり、その中で「富士山」というワードが子どもたちの好奇心を引き出し、富士山への興味関心が大きく膨らみました。

そこで、子どもたちの「知りたい」という意欲を最大限に尊重しながら、「百聞は一見に如かず」の精神で、普段の保育では経験できない多くの感動体験を得る機会として富士山のキャンプ場へ1泊2日で行くという目標を設定しました。この目標に向けた探究過程を活動のテーマとしました。

3. 活動スケジュール

時期	主な活動内容
5月	富士山壁画の制作を開始
6月	子どもたちが「富士山はかせ」になるまでの探究過程を継続して見守る
7月	富士山キャンプ説明会（子どもたちと保護者一緒に）
8月	富士山麓の動物・生物・植物・星座について調査、キャンプ場とZOOM交流を実施
9月	キャンプ準備～富士山キャンプ（1泊2日）を実施
10月	子どもたちが撮った写真を元に模造紙制作・グループ発表を実施。 6か月の歩みを園正面右壁に掲出、全保護者が閲覧

4. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

種類	具体的な準備内容
素材・道具	模造紙、絵具、動物・植物図鑑、星座図鑑、手作り図鑑、写ルンです（フィルムカメラ）
環境設定	旅行者手配、宿泊先キャンプ場手配、プロジェクター、スクリーンなど
特別な連携	キャンプ場現地スタッフとの事前ZOOM交流の設定

5. 探究活動の内容

「富士山はかせになろう！」をテーマとして、約6か月にわたる探究活動を伴うプログラムを実施しました。

- クラス全体20名で、模造紙3枚大の大きな富士山の壁画を共同制作しました。
- 保護者と子どもたちを対象にキャンプ説明会を行い、活動への理解と期待を高めました。
- 生き物図鑑や植物図鑑などを用いて、富士山に生息する生き物を調べ、情報を絵に書き加える活動を継続的に行いました。

- キャンプ実施前には、ZOOM を用いて現地スタッフと顔合わせ（質疑応答・交流）を実施しました。
 - 目標であった富士山キャンプ（1泊2日）を9月11～12日で実施しました。
 - キャンプ後に、子どもたちが撮影した写真や経験を元に、グループごとに模造紙にまとめ、発表を行いました。
-

6. 活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり

○継続的な関心の高まり

- 制作した「富士山」の絵は、活動中も子どもたち自身が調べたことや話し合ったことなどを描きこんだり、付箋（ポストイット）を貼ったりなど、関心の深まりとともに進化し続けました。
- 家庭では、保護者と一緒に富士山について調べたことをメモに取り、それを園で他の子どもたちに優しく丁寧に教える姿が見られました。

○目的意識を持ったかかわり

- ZOOM による現地スタッフとの交流では、質問コーナーを設けて積極的に疑問を投げかけたり、キャンプソングを一緒に歌ったりするなど、既にキャンプが始まったかのような期待感に満ちた様子でした。
- 新幹線やバスでのマナーについて園長先生からお話があった際には、真剣に耳を傾けるなど、集団生活における規律を学ぶ姿も見られました。
- キャンプ場から葉書のお手紙を書いておうちに送るという活動を通し、家族への思いや遠隔地からの発信を経験しました。

○活動の進化と共有

- キャンプ後も、富士山の絵に朝陽やバツタの折り紙が加わるなど、活動は継続的に進化しました。
 - キャンプ中に子どもたちが撮った「写ルンです」の写真は、グループごとに模造紙に貼り、コメントなどを書きこんだ後に、みんなの前で発表を行いました。
 - これらの活動の様子は、園の玄関に多数の模造紙（写真+子どもたちのコメント）として掲示され、全ての保護者に活動の成果をご覧いただきました。
-

7. 振り返りによって得た先生の気づき

1泊2日のキャンプという36時間を通した活動の中で、子どもたちのより多面的かつ自発的な姿を見ることができました。

- 一人ひとりが、普段の「家庭」という枠組みを超え、一歩踏み出した自立的な行動が周りの子どもたちに魅力的に伝染していく様子が見られました。
- 本活動の取り組みを通じて、子どもたちの「社会」そのものが形成のプロセスが可視化されたように感じました。
- 1泊2日のキャンプ経験によって、子どもたちは一回り大きく成長したという実感が持て、保護者からも同様の感想が聞かれ、大変嬉しい結果となりました。
- また、作成した富士山の絵は、東社協保育部会通信11月号の表紙に掲載されました。

以上

8. 6か月にわたる活動の歩み (写真)

